京城日報 朝刊 紀元節

## 長慶天皇御陵所御治定
# 「嵯峨東陵」と勅定
### 御縁り深き京都市右京區の故地

【東京電話】第九十八代長慶天皇 [illegible]

宮内省發表 (昭和十九年二月十一日) [illegible]

嵯峨東陵 [illegible]

## カルクダ(セイロン島)強襲
### 敵輸送船一隻を撃沈

【ペナン十日同盟】わが [illegible] はセイロン島カルクダ附近の敵陣地を強襲、敵軍事施設に巨弾の雨を降らせてこれを爆砕、ついで九日未明にはチッタゴン沖で八千トン級の敵輸送船を捕捉し直撃弾を浴びせてこれを撃沈した、わが方の損害なし

## 飛行場、埠頭爆碎
### グロースター、アラウエ

【リスボン九日同盟】メルボルン発 [illegible] 九日の發表において日本軍航空部隊がニューブリテン島グロースター岬の反樞軸軍飛行場ならびにアラウエの埠頭地帯を攻撃、多大の損害を生ぜしめた旨報じた

## 大鳥島來襲の敵重爆を撃退

【中部太平洋○○基地九日發】大鳥島に敵大型爆撃機八機が來襲したが、わが守備部隊は熾烈な對空砲火を浴びせてこれを撃退した [illegible]

## 支那基地襲撃
### ニミッツ [illegible]

【リスボン九日同盟】[illegible]

賀陽宮邦壽王殿下

# 南方より御歸還
## 一年有餘第一線で御活躍
### 羽田空港に御着

陸軍省發表 (二月十日午後三時) [illegible]

陸軍航空兵大尉 邦壽王

【東京電話】畏くも [illegible]

## 紀元節の御儀

【東京電話】[illegible]

# 畏し・社會事業御奬勵
## 半島七十九團體に御内帑金

[illegible]

小磯總督謹話

[illegible]

安藤内相謹話

[illegible]

## 社説 紀元節を寿ぎ奉る

[illegible]

# マユ山系以東の敵主力を包圍猛攻
## ナギアンギアンの橋梁爆破

大本營發表 (昭和十九年二月十日午後四時)

一、「トングバザー」附近に於て「マユ」河を強行渡河し同河右岸地區を南進せる我が部隊は「ブチドン」正面より敵線を突破北進せる部隊と相呼應し「マユ」山系以東の敵主力を捕捉、之を包圍攻撃中なり

二、「トングバザー」より挺進「マユ」山系を踏破せる我が有力なる一支隊は二月六日「ナギアンギアン」の橋梁を爆破し同地附近を確保「モンドー」方面の敵の退路を遮斷せり

三、我が航空部隊亦連日同方面の地上戰闘に密に協力中なり

## 敵、今や支離滅裂

[illegible]

## 吹飛ぶ敵敗走部隊
### 陸鷲・退路に猛威揮ふ

【ビルマ○○基地同盟】[illegible]

# 連襲、五百八十機
## 儼然、百十七機撃墜
### ラバウル

大本營發表 (昭和十九年二月十日午後四時) 帝國海軍航空部隊並に陸海軍守備部隊は二月六日以降連日「ラバウル」に來襲せる敵機を邀撃し

一、二月六日には來襲せる敵機約百六十機中廿七機(内不確實十四機)を撃墜せり、我方の損害未歸還一機

二、二月七日には來襲せる敵機約百機中四十五機(内不確實十五機)を撃墜せり、我方の損害未歸還一機

三、二月九日には來襲せる敵機約二百廿機中四十五機(内不確實十一機)を撃墜せり、我方の損害未歸還五機

## 精強無敵の撃滅戰

【○○基地】マーシャル [illegible]

二月六日 [illegible]

二月七日 [illegible]

## 南鄭・西安等猛爆
### 飛行場、軍事施設粉碎

[illegible]

二月九日 [illegible]

## ジャワ奉公會新發足

[illegible]

## 總督府辭令

[illegible]

## 消息

[illegible]

勤労の後に! 保健飲料 日東紅茶

感冒 鎮咳 セキコン

肩こり 鎮痛 シツプネ

胃酸過多に トモサン

強力栄養剤 カネボウ ますらを

なるべく節約して大切にお使ひ下さい。パピリオ

關節炎・骨軟化症 骨髄炎・骨膜炎 金井成骨丸 整形外科金井良太郎博士造 「骨の病の手當法」冊子進呈

# 誉の教育效績者等七十五名を表彰

## けふ紀元節 假釋放も實施

決戰下に感激深く迎へる紀元の佳節に當り總督府では恒例により教育效績者選奬十七名、優良農山村指導者廿一名、同じく部落中心人物廿四名、社會教化功績者十三名の表彰と全鮮廿八刑務本支所より改悛の情顯著なる受刑者百五十六名に對する假釋放を發表し、表彰及び選奬は各道知事より傳達式が行はれる

## 『忠良の道』へ百五十六名

全鮮廿八刑務本支所に在る受刑者の勞力は苛烈なる戰局に即應し戰力增強の一途に結集せられ、刑務所内部の作業は勿論直接戰力增強に急を要する十數箇所に報國隊として大量に動員せられてゐるが、彼等受刑者は何れも深く時局の重大性を認識し作業に挺身しつゝあるので、これ等の者の内特に作業成績拔群にして且改悛の情顯著なる者百五十六名に對し二月十一日の紀元の佳節に當り假釋放を許可せられた

この恩典に浴した者は何れも誠に大無變なる恩典に感泣し出所後は忠良なる皇國臣民の道を堅持して決戰下銃後の生産戰にいよいよ粉骨碎身以て皇恩の萬分の一に報い奉らむことを誓ひ、父母、妻子或は司法保護團體の職員に伴はれ感激しつゝ出所した

## 教育效績者 選奬十七名

教育效績者十七名は選奬規程により昭和十九年二月十一日附をもつて朝鮮總督より左の通り選奬せられ京城師範學校長高橋濱吉氏は學務局長より、その他は各道知事において夫々傳達する

京畿 師範學校長（京城）高橋 濱吉
同 公立國民學校長兼訓導（水原新豐）香名 泰三
同 普成中學校教諭 小松崎金次郎
同 （大新國民學校）修學校長 渡邊 榮夫
忠南 公立國民學校訓導（大田東光）馬場 三郎
全北 公立國民學校訓導（全州完山）山路 勝雄
同 公立國民學校長兼訓導（不二）寺田 哲兒
全南 同（麗水西町）琴子捨三郎
北慶 同（大邱三笠）小泉 知
同 同（金泉南山）野村 網秀
慶南 同（居昌）但馬 利之
同 同（晋州）工藤秋三郎
平北 公立中等學校長兼教諭（新義州商業）寺門 良隆
江原 公立國民學校長兼訓導（江陵中央）小西鐵三郎
咸南 同（咸興）內山 勵
咸北 同（羅南）佐伯 三郎

多年教育に從事し教育德化の效績顯著なりとす仍て教育效績者選奬規程第一條第一項に依り其の效績を選奬し併て記念品を授與す（各通）

咸北 丸山隆院私立咸北商業學校設立者 濱田 タマ

多年力を教育發達に盡し效績洞に顯著なりとす仍て教育效績者選奬規程第一條第二項に依り其の效績を選奬し併て記念品を授與す

# 農村指導者廿一名

## 部落中心人物廿四名

昭和十一年度以來農山村指導の事績顯著なる者の表彰を實施し來つたが、昭和十八年度に於ても左の通り食糧增産の重責を擔ふ農村の指導に敢然として奮闘しつゝある優良なる指導者廿一名及び部落中心人物廿四名を二月十一日の紀元の佳節に朝鮮總督より表彰する

### 指導者表彰

【京畿】利川郡大月面副面長 常山茂林（[illegible]）水原郡烏山面書記 富木天則（[illegible]）【忠北】陰城郡甘谷面副面長 平山英穂（[illegible]）槐山郡長延面書記 光國功（[illegible]）【忠南】唐津郡[illegible]面書記 德川光雄（[illegible]）論山郡連山面書記 德山益（[illegible]）【全南】羅州郡公山面書記 大村[illegible]（[illegible]）谷城郡石谷面書記 天野義（[illegible]）【全北】南原郡[illegible]面長 田代正（[illegible]）【慶北】醴泉郡[illegible]面長 原秀韻（[illegible]）【慶南】陜川郡伽倻面長 晋月錫根（[illegible]）居昌郡主南面書記 圭阿[illegible]【黃海】松禾郡蓮教面長 原光南（[illegible]）信川郡文化面長 本城[illegible]【平南】江東郡勝湖面長 松江[illegible]【平北】義州郡月[illegible]面長 山源次郎（[illegible]）【江原】金城郡通溝面書記 金坂[illegible]【咸南】金城郡金城面書記 原新[illegible]【咸北】吉州郡東海面書記 田原一[illegible]鏡城郡漁郎面書記 原隆[illegible]

### 中心人物表彰

【京畿】廣州郡廣州面驛里 部落聯盟理事長 金本炳翊（[illegible]）長湍郡大江面[illegible]里 同 南基鉉（[illegible]）【忠北】報恩郡水汗面光村里 同 山濱（[illegible]）堤川郡鳳陽面泉谷里 同 杉山敏光（[illegible]）【忠南】公州郡公州邑錦町 同 豐川顯夫（[illegible]）新川郡[illegible]面 同 加今里 同山 本正慶（[illegible]）【全北】長水郡長水面松川里 同 安田東忍（[illegible]）金堤郡竹山面西浦里 同 村又（[illegible]）【全南】光山郡西倉面中村里 同 武南吉基（[illegible]）羅州郡父平南五帽里 同 吉田承學（[illegible]）【慶北】達城郡城西面長基洞 同 松原勝教（[illegible]）迎日郡 長面上 玉田 同 山富作（[illegible]）【慶南】河東郡金南面 部落中心人物 山村相烈（[illegible]）泗川郡昆陽面船津里 部落聯盟理事長 中島宗之助（[illegible]）【黃海】瓮津郡 同 柳村[illegible]（[illegible]）新溪郡新溪面 東里 同 德永禮元（[illegible]）【平南】中和郡天谷面明谷里 同 三井永鎭（[illegible]）【平北】渭原郡 部落中心人物 萬山龍燮（[illegible]）【江原】高城郡 理事長 木下仁（[illegible]）【平北】鐵山郡 長金本[illegible]（[illegible]）【咸北】鏡城郡 同 寶城郡[illegible]（[illegible]）

## 時局認識に實績

### 社會教化功勞者十三名

總督府では恒例に依り社會教化功績者として全鮮より十三名を選定し表彰することに決定し紀元節の佳辰を卜し各道知事をして表彰狀

に表彰金を贈進せしむることになつたが、其の氏名及び主なる事績は左の通りである

◇京城府南本町二ノ二〇 醫師 西原 [illegible]

（事績の概要）私財を投じて開城有隣館を建設し隣保事業に努むると共に國語普及、婦人啓蒙に盡力し又細窮民救濟事業に盡瘁せる功績顯著なり

◇忠北丹陽郡佳谷面沙坪里一二三 農業 笹川 承緒

（同）文盲退治の爲夜學を開設して青少年の指導に努め婦人團を組織して貯蓄、節米等の勵行を獎勵すると共に各部落を巡廻して徴兵制度、志願兵制度等の趣旨普及徹底に盡したる結果、其の實績見るべきものあり

◇忠南公州郡反浦面[illegible]里三五七 農業 松浦 昇

（同）文盲退治の爲務なるを認め部落に講堂を設けて其指導に努め後公立國民學校に擴充昇格せしめたるが其の間教員として或は校長として青少年教導の爲勞を捧げ又一般社會教化の事業に貢獻し其の功績顯著なり

◇全北沃溝郡開井面鉢山里一二四ノ一 農業 柳村 成作

（同）時局認識特に志願兵制度徴兵制度の趣旨普及を圖る爲常に部落を巡廻し又國語普及講習會を開設して其の指導に努め、婦人例會を開きて其の啓蒙に盡瘁する等其の實績見るべきもの多し

◇全南順天郡順天邑本町六五 住職 松山 [illegible]

（同）佛教を通じて一般の思想善導を圖り殊に國防思想の普及に努め軍人援護、地方改良等に盡力せる功積多く又私財を投じ幼稚園を開きて保育事業に献身的努力を續けつゝありて其の實積見るべきもの多し

◇慶北安東郡安東邑法尚町四ノ二一七 農業 大東 稍一

（同）巨額の私財を投じ花山學院を建設して青少年教育に盡力する傍ら地方民衆に對し時局認識の徹底を圖る等社會教化事業に努めたる功績顯著なるものあり

◇慶南固城郡上里面武仙里六六七 農業 巴山 哲健

（同）社會教化事業就中地方改良、國語普及助成に努め又志願兵、徴兵制度の趣旨普及に或は地方民衆の時局認識の徹底を圖る等其の功積見るべきもの多し

◇黃海黃州郡黃州邑禮洞里 醫師 松山 東照

（同）春光園藝學校を設立して農業技術青年の養成に努め一方一般の集會場として希望會館を建設し又雜誌『春光』を發刊して關係方面に無料配付を爲し以て精神修養、國語の普及等に寄與せる功積多大なり

◇平壤府水玉町三五 醫生 岡村 光潤

（同）平壤孤兒院の設立及び其の運營に多大なる努力を拂ひ又流浪者收容所癩生院の維持經營に奔走して實績を顯揚したる等社會教化事業に挺身せる功績多し

◇平北龍川郡龍岩浦邑龍岩洞六八ノ四 農業 黃原 潤河

（同）青年の思想を善導し部落協調に努め特に事變以來徴兵制度、志願兵制度の趣旨普及を期し以て銃後國民の總力發揚に盡力せる功積顯著なり

◇江原道原州郡所草面所今里 農業 花田 光雄

# 空の鐵桶六十七監視隊

## 隊員、援助者千百九十一名も表彰

決戰必勝の昭和十九年防空監視の責務いよいよ重大化した折柄、大日本防空協會朝鮮本部においては二月十一日紀元の佳節をトし鋭意より防空監視隊、監視隊員、防空監視に協力援助し功勞ありたる者に對し朝鮮本部長たる田中政務總監より夫々榮えある表彰を行ふ

防空監視隊（本部附監視所） 六七
防空監視隊員 五八五
三年以上勤務監視隊員 四四二
協力援助者 一六四

# 松炭油功績者

## 七十八團體 外百六十名

決戰下石油の緩和を圖るべく本府に於ては昭和十八年度以降三ケ年計畫を以て特殊興炭法に依る松炭油及び加拂用木炭の緊急生産計畫を樹立し、諸々事業の進捗を圖りつゝあつたが、之が增産の重要性に鑑み生産良績優秀なるものを紀元節をトし表彰することゝなつた、昭和十八年度における之が表彰は左記の通り團體七十八、個人六十五名、官公吏九十五名である

### 團體の部

（一位四圓、二位五十圓、三位三十圓、四位四十圓）

【一等】京畿加平郡永陽部落△北求來郡沙月里第三區部落聯盟△全北茂朱郡[illegible]……

【三等】京畿道長湍郡大江國民學校△忠北報恩郡懷仁國民學校△同陰城郡月亭里第二區部落聯盟△同忠州郡安林里安心部落聯盟△忠南洪城郡廣城部落聯盟△同論山郡花岳部落聯盟△同保寧郡青羅國民學校△全北益山郡金馬國民學校△同八峰國民學校△同任實郡南山里第一區部落……

【四等】京畿道抱川郡蘇屹部落……

### 個人の部

（一位百圓、二位五十圓、三位三十圓、四位二十圓）

【一等】京畿道山林會技手田村正雄△全北道山林會技手[illegible]△慶北青松郡金本[illegible]宅△同新井判俊

【二等】京畿道山林會助手[illegible]正義△同技手[illegible]……

【三等】京畿道山林會技手……

【四等】京畿道山林會……

### 官公吏の部

……

# 木材增産、重點配給

## 鴨綠江流域の木材業者を一丸

戰力資材としての木材の重要性は戰局に加重し、十九年度の需内需要は飛躍的に增大するものと豫想して總督府は目下これが需給計畫につき檢討を加へてゐるが、內地移入よりの移入は十八年度以上に期待し難く從つてこれに對應するため鮮材の飛躍的增産計畫を進めることゝなつた

右計畫は廿一日からの各道林産課長會議並に三月開催の鐵工部長會議において更に檢討の上愼重決定する意向のやうであるが大體本年度計畫に比し五割以上の增産は確實である、一方これが當面の對策として鴨綠江流域の木材業者を打つて一丸とする新會社（資本金五百萬圓）の設立が本府當局の斡旋により目下進行中で三月中には設立、新年度を期して漸次發足を遂げる

また本年度第四・四半期より實施して既に重點配給措置も各方面に強化されつゝある事となつた

# "創意工夫の交流"

## 和氣顧問、兵器工業會總會で強調

生産力の飛躍的增強の國家的至上命題を強力に擔ふ半島工業界の使命は飛躍的に重大化しつゝある、戰力化により愈々その使命は加重して來た折柄、これに對應し前十四年から府民會に臨時總會を開き[illegible]……

# 國民登録を一元化

## 職業能力申告令改正

【東京電話】政府は昭和十四年一月國民職業能力申告令を公布のうへ昨年十月現在登録を實施し、更に本年一月右登録の範圍を擴張して現在十五歳以上六十歳未満の男子について臨時申告を實施する議案をなしたが、然るに國民登録は二元的な技能者登録と既に並立し、彈力性ある勞務動員を實施するためには運用上不便な點が多く、今回これを一元化して國家總動員法に基く國民職業能力申告令の一部改正を決定、情報局より左の如く發表した

國民職業の能力申告令改正に關する勅令案要綱【情報局發表】

……の如く擴張すること（第二項に掲ぐる以下國民登録者と

於いて厚生大臣の指定する科學技術に關する學科を修め、その學校を卒業したもの及び厚生大臣の指定するこれと同等以上の學力あるもの（以下科學技術者と稱す）命令をもつて定むるものは前項の範圍よりこれを除くこと

第二 從前の技能者登録と青壯年國民登録を統合し國民登録につき命令の定むるところにより毎年定期に市町村長又は國民職業指導所長に對し左に掲ぐる事項を申告せしむるものとすること

（一）氏名（二）出生の年月日（三）男女の別（四）本籍（五）居住の場所（六）學歷（七）職業に關する事項（八）世帶に關する事項（九）その他命令をもつて定むる事項

前項のほか臨時申告をなさしむることを得るものとすること

第三 科學技術者につき科學技術者となりたる時、命令の定むるところにより厚生大臣に對し左に掲ぐる事項を申告せしむるものとし、その後の移動につき申告をなさしむるものとすること（一）第一、第一項乃至第七項に掲ぐる事項（二）科學技術に關する經歷（三）その他命令をもつて定むる事項

第四 國民登録者の申告については前項に關して申告せしむるもの

ては國民登録者を申告せしむるものとし、科學技術者の申告については科學技術者を使用するもの（命令をもつて定むるものを除く）以下使用者と稱す）ある時は、科學技術者及び使用者を申告義務者とするものとすること、科學技術者及び使用者中技能者に關し特例を設くること

第五 國民職業能力の申告に關する事務につき市町村長をして一定の事務を行はしむる規定の整備をなすこと

第六 本改正は朝鮮、台灣、樺太及び南洋群島においてもこれを實施するものとする

# 四勅令案要綱決定

【東京電話】第二十八回國家總動員審議會は十日午後一時二十分より首相官邸大會議室において開會、東條總裁の代理として星野國務相、小磯厚相、山崎農相、星野軍需相ほか政府委員四十餘名出席（一）諮問第九十六號 國民職能力申告令中改正に關する勅令案要綱（二）諮問第九十七號 農業生産統制令中改正に關する勅令案要綱（二）諮問第九十八號 臨時農地等管理令中改正に關する勅令案要綱（二）諮問第九十九號 會社經理統制令中改正に關する勅令案要綱の四件につき詳細説明、滿場なる審議を行つた結果、いづれも原案通り可決答申し四時散會した

情報局發表（二月十日午後五時）第二十八回國家總動員審議會は諮問第九十六號國民職能力申告令中改正に關する勅令案要綱ほか三件を可決答申せり

# 社員の昇給に考慮

## 會社經理統制令改正

【東京電話】會社經理統制令は昭和十五年十月施行以來すでに數次にわたつて部分的改正が行はれて來たが、政府は時局の進展に照應して今回同令の根本的改正を行ふことになり十日開催の總動員審議會に改正勅令案要綱を附議決定を見た、よつて政府は右決定に基き本月下旬ごろ開かれる閣議に改正勅令案を附議正式に伴ふ同令施行規則（除令改正案）を附議正式決定の上大體三月一日より施行することとなるべく、しかして今回の會社經理統制令の改正内容は多方面にわたつてゐるが

一、主務大臣が利益配當の指定を行ひ得る範圍を擴張し、一般的に國民經濟運營上必要ありと認むる時は指定し得ることとしたこと

一、社員昇給限度については從來昇給前賃給者の俸給の年七分となつてゐたのを改め、昇給金額の總額を基本給料百五十圓以下のものと、百五十圓以上のものに分けて規正し、比較的下級社員に對する昇給を手厚くしたこと

一、機密費の中より廣告、宣傳費を分離し、機密費の規定を明化したこと

などは今次改正の眼目をなすものとして注目される、改正勅令案要綱左の通り

會社經理統制令中改正に關する勅令案要綱【情報局發表】

第一 主務大臣は會社に對し將來の利益金の處分を行ひ得る範圍

……を擴張し、國民經濟の運營上必要ありと認むる場合とすること

第二 主務大臣が會社に對し法定準備金のほか特別の積立金の積立を命じ、または當該積立金の運用方法につき必要なる命令をなし得る場合を擴張し、國民經濟の運營上必要ありと認むる場合とすること

第三 閣令を以て定むる方法によらずして役員賞與を支給せんとする時は主務大臣の許可を受くべきものとすること

第四 閣令を以て定むる場合には役員及び社員の臨時の給與の支給につき主務大臣の許可を受くるを要せざるものとすること

第五 社員の昇給を定期昇給及び臨時昇給に分ち、定期昇給は毎年一回一定の時期にこれを行ひ臨時昇給は閣令の定むる所により定期昇給期以外の時期にこれを行ひ得るものとすること、但し定期昇給は會社の都合により毎年二回これを行ひ得るものとすること

第六、第七、第八略

第九 機密費など、廣告宣傳費など及び寄附金などに關する規定は特別の法令により設立せられたる會社及び資本金廿萬圓以上百萬圓未滿の會社にもこれを適用するものとすること

第十 主務大臣が會社に對し餘裕資金の運用に關し制限をなし得る場合を擴張し、國民經濟の運營上必要ありと認むる場合とすること

第十一 主務大臣が制限の解除または義務の免除をなし得る場合を擴張し、一般的に會社または事項を定めてなし得るものとすること

第十二 本改正に伴ひ必要なる規定の整理をなすこと

第十三 本改正は前各號に準じ朝鮮、台灣、樺太及び南洋群島においてもこれを實施すること

# 農業生産統制令改正

【東京電話】政府は昨年六月閣議で食糧自給態勢強化對策要綱を決定、食糧增産の原動力たる農村勞働力確保を圖るため、現在國家總動員法に基く農業生産統制令によつて農業經營上重要なる農業從事者を三段歩以上の農業經營者として、その家族を指定し徴用より除外する緊急措置を講ずることとしたがこれに基く農業生産統制令の改正案要綱は十日の國家總動員審議會に附議、政府原案通り可決答申され近く公布實施の運びとなつた

農業生産統制令改正勅令案要綱【情報局發表】

第一 行政官廳は食糧農産物の生産を確保するため、特に必要ありと認むる時は一定範圍の農業者を戰時農業要員として指定することを得るものとすること

第二 戰時農業要員は食糧增産の國家要請に應へ全力を發揮して食糧農産物の生産にあたるべきものとすること

第三 戰時農業要員農業に從事することをやめんとする場合においては行政廳の承認を申請すべきものとすること

第四 戰時農業要員疾病、婚姻その他の理由に依り農業に從事すること能はざるに至りたる場合などにおいて戰時農業要員の指定を解除し得るものとすること、戰時農業要員左の各號の一に該當するに至りたる時は解除せられるものとすること（一）陸海軍に徴集若くは召集せられ、または志願により陸海軍の現役に服せしめられたる場合（二）陸海軍學生生徒（海軍豫備生徒及び海軍豫備補習生を含む）に採用せられたる場合

第五 第一乃至第四は食糧農産物の指導上缺くべからざる任務を擔當するものにつきこれを準用すること

第六 農業會の行ふ農業統制に關する現行規程は之を削除すること

第七 本改正に伴ひ必要なる規程の整理をなすこと

# 農地賣買に承認制

## 臨時農地等管理令改正

【東京電話】食糧增産の要路の折から政府は今回臨時農地等管理令を改正することとなり十日の國家總動員審議會に提案、政府原案通り可決答申を得た、即ち、これによつて今後農地の賣買については原則として地方長官乃至一部は市町村長の承認を受けることを要し恣意的な賣買をある程度抑止し、農地の生産性低下を極力防止することゝなつた

改正勅令案要綱【情報局發表】

第一 農地の所有權若くは賃借權の設定又は移轉をなさんとする當事者は新たに農地につき賃貸借契約を締結せんとする當事者は、命令の定むる所により行政廳の承認を受くべきものとすること

前項の承認は當事者の一方が國または都道府縣なる場合、その他一定の場合にはこれを受くることを要せざるものとすること

第二 本改正に伴ひ必要なる規定の整備をなすこと

# 時事小事解

◇……風雨の災、虫蝗の害なく國土の豐稔を天神地祇に祈願し奉る二月十七日の新年祭（としごひまつり）に際し、特に本年は時局の重大性に鑑み前線將兵の武運長久と銃後國民に對する神明の御加護をも併せて祈願することになり、內務省では九日省令を以て祈念祭祝詞に辭別（ことわき）を加へしめる旨訓令を發表した

◇……辭別とは『ことわき』

## 新年祭『辭別』

み平安朝以來の祝詞（のりと）中に數々見えるところで、其要の事柄と附帶して餘事を述べるため殊更に言ひ起す詞で『言ひ別きて』即ち言葉を更めて申す儀、祝詞の中で、特別に言辭を更めて奏することで、またその詞をもいふ

◇……新年祭の祝詞には、もともと『辭別』が加へられており、最初に一般皇神（すめがみ）、次に御年神（みとしがみ）

れも『辭別』と同じ意である

◇……更にかゝる恒例の辭別のほかに、今回發表の新年祭別の如く、事項的に特殊な辭別するものがあり、昭和十三年國民精神總動員の趣旨達成の祈願に『皇國臣民』とあるが……云々と掲げてある

◇……なほ大嘗祭（おほにへのまつり）祝詞には『辭別白久』と（がひ）して大嘗宮に特別の辭辭を揭げ、また大嘗祭祝詞には『辭別』の文字を用ひてゐるが、何れもまた加へしめた如何に大東亞戰下三度迎へる今年の歳事に鑑み、特に皇軍の武運長久と國威宣揚を祈願すその禮の意味の『辭別』を加へしめ、その時局を認め祈願するの要あるを認めてその祝詞に何れも明治節の祝詞にも

……目に至つても、同様『辭別』を加へしめてゐる

◇……たゞ今回の如く、新年祭祝詞に『辭別』を加へしめられたのは、全く前例のない異例の事に屬するのである、ニューギニヤに皇軍の戰ひ、南洋にもこれを加へてらず、敵は今や一億、新年祭の事の重大性に鑑み、關係一致、國民精神の發揚を圖り、特に皇軍の武運長久と國威宣揚を祈願す（[illegible]）せてわが前線最先端のマーシャル群島にも迫つてゐる秋、銃後一億國民は今や時局の重大性を肝に銘じて一意戰力增強に邁進せねばならない

# 血戰錄

地方を旅して誰の目にもはつきりと氣づかれるのは、小高い丘の上などといふ好いところに堂々と建てられてゐる教會堂である▲民家の低く、貧弱なのに比べて、教會堂は高く聳えてゐる。その高く嚴然な處に、民衆を引きつける宗教の形式的魅力があるわけであらう▲米英が乞うた精神的所以に、まんまと半島の民衆も引つかかつてしまつて、そのたましひを侵蝕され、その傲慢な眼差の淚まで流して、讃仰の限りをつくしたものである▲しかし、それは過去のことであり、現在ではそんな形式の手に引つかゝる高殿はゐないのだが、こゝで提唱したいことは、あの高い尖つた教會堂の屋上の十字架──その十字架を、取り下げなさいといふのである▲屋根の上の十字架には罪はないのであるといふ人があるかも知れないが、かつてそれを上げたものが米英人であるといふところに、あれを取り下げろといふ根據が充分にある▲はつきりいへば、米英人が宣教したキリスト教は、宗教ではなくて、東亞侵略の寇略的方法であつたのだ▲人々のうちに宗教を社交の具として活用し、教會を侵略の策源場としたものもあつたが、米英宣教師によつてなされたキリスト教は、全く宗教ではなくて、宗教を餌として人を釣つた侵略的謀略の機會であつたのである▲もしその謀略の策源地の揭げた十字架が取り去られて、その跡に日の丸の旗がへんぽんと翻つたら、それこそ『皇道の柱』など『女子青年鍊成所』など『光明の道場』として輝くであらう

# 市況

清算出來値（九日後場）

朝證長期

| 銘柄 | 寄 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 高周波 | 引 | | 吉・吉 |
| 朝工新 | 引 | 吉・三 | 吉・三 |
| 遊 | 鐵 | 九・四 | 九・九 |
| 寄 | 引 | | |
| マグネ | 引 | 六・八 | 六・七 |

大阪長期

| 銘柄 | 先寄 | 引 | 銘柄 | 先寄 | 引 |
|---|---|---|---|---|---|
| 帝人 | | | 鐘紡 | | |
| 日立 | | | 光陽 | | |
| 三重 | | | | | |

特殊長期

| | | | |
|---|---|---|---|
| 不越 | | 洋ベ | |
| 製鐵 | | 宰新 | |
| 鋼鐵 | | 華紡 | |
| 大煤 | | | |

東京長期

| 銘柄 | 先寄 | 引 | 銘柄 | 先寄 | 引 |
|---|---|---|---|---|---|
| 洋レ | | | 日紡 | | |
| 大紡 | | | 鐘實 | | |
| 東麻 | | | 東紡 | | |
| 日立 | | | 同新 | | |
| 精工 | | | 日産 | | |
| 岡本 | | | 同新 | | |
| 昭電 | | | 宰素 | | |
| 電燈 | | | 同新 | | |
| 日撰 | | | 日滿 | | |
| 滿業 | | | 同新 | | |
| 郵船 | | | 同新 | | |

必勝の決意も新たに 證券投資も完勝へ
朝鮮證券取引所 一般取引員 大原證券 京城府中區明治町二

三和銀行 京城府南大門通二丁目

中風 卒中 ネオヒポトニン
各醫科大學病院御採用
注射 內服（錠劑・粉末）
發賣元 東京市日本橋區本町 大阪市東區道修町

開業御挨拶

拜啓愈々御清榮の段慶賀の至りに奉存候陳者決戰下輸送力の最高度發揮を目途として全鮮貨物自動車事業統合に關する總督府の御命令を受け爾來之が準備中のところ去る二月一日弊社設立に關する手續を了し本日の佳辰を卜して營業を開始致すこととに相成候に就ては今後何卒一層の御支援御鞭撻の程御願申上候

昭和十九年二月十一日

京城府中區古市町十二番地

朝鮮貨物自動車統制株式會社

社長 林 茂樹
理事 增田平八
理事 島村久兵衛
理事 堀 重一
理事 伊藤 旺
理事 吉田彌五右衛門
理事 入山 昇
理事 松本 福市
監事 野村 藁
監事 方 義錫

支社 各道々廳所在地
支店 京城府、清州邑、堤川邑、大田府、天安邑、全州府、光州府、順天邑、康津邑、大邱府、釜山府、馬山府、晋州府、海州府、平壤府、新義州府、江界邑、春川邑、江陵邑、咸興府、北青邑、清津府（羅南）
工場 京城府
營業所 全鮮二百五店

男性ホルモン ユ－ステロン
錠劑 注射
帝國臟器製藥

高血壓 中風は
頭痛・のぼせ・めまひ 舌もつれ・耳鳴・不眠 肩こり・半身不隨
血壓中樞の故障をとめねば容易には治らぬ！
ギヤクラミン
特殊臟器ホルモン主配 急所回生藥
發賣元 原 理化學研究所
說明書進呈

實業之日本 二月一日號
大東亞指導者の心構へ 增田義一
增産のために總てを忍べ 淺野良三
國内完勝・體制確立 決戰經濟と生産力 高宮晋
決戰總力體制論 寺田彌吉
企業整備後の産業構成 常盤敏太
交戰各國の徴兵と徴用 大宮賢夫
勤勞と賃金の本質 野田信夫
翼に捧ぐる增産魂 青木綱二
先づ日本人たれ 岡野清豪
南方の微笑 玉川一郎
本誌を都市疎開 都市をどう疎開するか 石川榮耀 川上和吉 濱田稔
食糧自給態勢の强化 小笠原三九郎
叭にこめる供出の誠心 內田茂樹
實業之日本社 發行

# 挺身今や實を結ぶ 事業功勞者らを表彰

中央協和會

【東京電話】中央協和會では、協和事業功勞者を表彰するため過般來、表彰規定を設けこれに該當する事業團體、篤志家、從事職員、會員などを詮衡中のところ、この程漸く完成したので、十一日紀元の佳節に各地方において表彰式を行ふことゝなつた

今回の被表彰者は事業團體では東京都協和會砂町支會ほか五團體、協和事業從事職員模範會員では林猪太郎氏ほか六氏、模範會員北海道星山光氏ほか四十七氏、篤志家、北海道川崎雨氏外十五氏で、何れも多年協和事業に挺身、多大の功績を擧げた者ばかりである、協和關係者表彰は中央協和會として二千六百年記念事業として先年行つたことがあるが、今後は毎年恒例として紀元節に表彰を行ふ豫定で、今回の表彰は團體に對しては表彰狀と賞品(盾)に旗、リボン、個人に對しては記念品の外、表彰狀或は感謝狀などを贈呈することとなつてゐる、なほ被表彰者及び表彰の理由は次の通り

**團體**

▲東京都協和會砂町支會 在京朝鮮人の民風を作興し皇民化を全國第一たらしめんと指導員、會員一體となりその向上發展に邁進し、國體觀念の透徹、敬神崇祖の涵養、風俗内地化への奉公精神の涵養、美風を涵養し滅私奉公精神の全面的是正、その他國防獻金出征軍人遺家族への勤勞奉仕など積極的の活動をなし成績を擧げたるものなり

▲京都府協和會桑文會 本支會は市の周邊部に位し地域廣汎にして事業の徹底困難なる實情にあるも支會長以下全會員の努力によりその隘路を開拓し會員の自覺による皇民化と一段の昂揚は一段と昂まり、内鮮一體の具現は日を逐つて向上しつゝあり

▲大阪協明會 本會は廿一年前多數來住する半島人に對する保護施設として施設したもので半島人無職者の職業斡旋、内鮮人間紛爭調停、無料宿泊、簡易住宅の經營、少年保護施設をなし内鮮融和に貢獻しその成績を擧ぐ、更に最近の時局に鑑み半島勞務者の福祉增進と住宅難緩和のため新たに住宅を建設せんとしつゝあり

▲愛媛縣協和會今治支會 本管内には古くより多數半島人の來住あり、昭和三年に既に相助共存會を組織して、つとに内鮮一體の實をあげ、昭和十三年支那事變勃發とともに時局の重大性に鑑み皇民資質と鍛成による銃後奉公に遺憾なからしめんと共存會に夜學を開設して國體觀念の徹底、國語の普及に意を注ぎ、昭和十五年協和會設立とゝもに事業を一層強化し、更に昨年來石炭山に對する勤勞報國隊を派遣するなど指導強化、國策協力に積極的の活動を續けつゝあり

▲福岡縣協和會折尾支會大正鑛業中鶴分會 時局の推移に伴ひ決戰鑛業勞務を確立し、半島人勞務者の勞務管理に全鑛一致奉仕を期せんとその訓練に創意工夫をこらして實施したる結果、他の追隨を許さゞる好成績と能率の向上を見、また半島勞働者はみな時局を認識し、これが赤誠は多額の國防獻金に現はれ皇民化の具現もとみに昂揚せり

▲大分縣協和會大分支會 半島人勞務者の能率增進增強に資せんと昭和十二年七月以來專任保姆四名を常置して託兒所を經營し常時に八十名の幼兒が託兒所に保護せられ、また會員の皇民化ならびに文化向上のために生活改善講習會、修養講習會、禮儀作法、國語講習會等を開催し、更に青年に對しては劍道を教授しまた半島人壯丁錬成所を設置して壯丁の教育をはかるなどその成績顯著なり

## 篤志家、職員、模範會員

【東京電話】篤志家にして表彰せらるゝ功勞者

▲川崎雨(北海道社長)會社に使用する半島勞務者を指導し、出勤九十九%の實績を擧ぐ
▲櫻間勘藏(北海道鑛山勞務係)生活訓練、皇民訓練を實施して實績を擧ぐ
▲内田源五郎(岩手縣文房具商)獻身的會員の指導に當り、支會の經營に寄附し半島人の父として全會の信頼をうく
▲鈴木熊三男(秋田縣製材業)半島人惡習の矯正、改善、勤勞報國隊の編成等により皇民化に努力す
▲石飛白茅郎(福井縣國民學校教員)昭和十四年以來協和夜學院の教官として半島人子弟の教育につくすところなし
▲橋田一男(山梨縣社會事業家)半島人乳兒の哺育、職業の斡旋、各種保姆救濟に廿年餘從事し福祉に力をいたす
▲森信市(岐阜縣農業)鮮人の職業斡旋、結婚の媒酌、爭議の調停に力をいたす
▲高橋義秀(福岡縣僧侶)自己の經營する立正整道院を開放して夜學を開設、自ら教師となりて教養に當る
▲伊藤伊平(愛知縣陶業)產業勤勞奉仕隊の組織及び不良鮮人の引取り保護をなす
▲瀧野原鏡(岡山縣女學校教諭)女學校に興亞家政學を設置して女子の教養に盡し、壯丁訓練所專任教員として終始一貫壯丁の錬成にも盡力す
▲末光義明(廣島縣村役場書記)國語の使用と、服裝の改善に意を用ひ共和常會を自宅に開催して皇國意識と修養講話を行ふ
▲宮崎匠(山口縣國民學校長)協和教育の重要なるに鑑み、つとに協和教育研究會、發表會を開催す
▲西ツデ(福岡縣國民學校教員)半島人子弟の復式教育を擔任するに、實際なる態度を以て臨み成績不良な子弟の家庭を夜間訪問するなど教育に努力す
▲山田海崩(佐賀縣僧侶)縣の各地を行脚して半島人の思想の啓發、内地生活への同化に努む
▲中稲龍(長崎縣鑛業本部保健課長)大正六年ごろより、内地勞力を半島人の移入勞力により充實する計畫を實施し併せてこれが逃走防止策をも講じて實績を擧ぐ
▲藤井照正(熊本縣僧侶)說教の上に共和事業を盛り上げて一般の啓蒙に努め、又常會に出て一般の理解を求む

計十六名

職員にして表彰せらるゝ功勞者

▲若林類太郎(東京警視廳内鮮課長)廿四年の久しく半島人の皇民化に努む
▲青治(三重縣巡査部長)十一ケ年間終始一貫半島人の指導誘掖に努む
▲吉岡治一(京都府巡査部長)生活式の徹底的改善、皇民教育、荒蕪地五反歩を開墾して勤勞報國農園を作る
▲隈下永郎(大阪府警視)半島人皇民化を圖る
▲大須賀平助(兵庫縣警部補)半島人密集地の改善、兒童の教化、家庭の淨化に努む
▲武智清市(德島縣巡査部長)内鮮一體化に努力するほか徴用家族の慰問激勵、生活扶助を行ふ
▲鶴方辰平(福岡縣警部補)夜學校の開設、家庭防空訓練の指導その他皇民化の指導内地生活への同化に努む

『表彰せらるゝ模範會員』

星山光(北海道)山内政一(青森縣)東洋平晃(岩手縣)今井榮吉(秋田縣)木下勇子(宮城縣)山下森吉(栃木縣)成本正男(茨城縣)韓永祚(群馬縣)成澤正一(埼玉縣)神田永德(東京)金田良雄(神奈川縣)青木新太郎(神奈川縣)吉岡金岩(石川縣)千田忠局(同)宮原邁平(山梨縣)東山又七(長野縣)木下元太郎(岐阜縣)西原種吉(靜岡縣)三宅敬夫(愛知縣)廣光逢(同)山村長春(三重縣)河村花祥(滋賀縣)佐藤正康(京都)加藤喜一(同)豐原良彦(大阪)廣山松太郎(同)高山佳三(兵庫縣)瑞川清吉(同)川村一郎(奈良縣)橋本元助(和歌山縣)岩本文龜(鳥取縣)武川吉雄(岡山縣)梅治郎(岡山縣)金本公輔(廣島縣)木村英雄(同)吉田德雄(德島縣)池上淸一(香川縣)林均(愛媛縣)櫻川政市(福岡縣)檜山再福(同)竹原祥晃(佐賀縣)金澤朝海(長崎縣)松原秀治(大分縣)平川榮用(鹿兒島縣)

# 八紘爲宇の誓ひ新た けふぞ輝く紀元節

## 我等銃後決戰へさらに挺身

大東亞戰爭下三たび紀元の佳節を迎ふ、悠久ここに二千六百四年、八紘一宇の遠大精神を宇内に顯現し大東亞十億民族の共榮團結といふ建國の一大偉業まさにならんとする神州日本に曠古未曾有の國難が降りかゝつてゐる、醜夷あくなき米英が傲岸不遜の皮衣をかなぐり捨て豺狼の全貌をむき出してわが日本に挑みかゝつて來たので金甌無缺わが建國の傳統を護るべく二千六百有四年の昔に顧みるとき國史を貫流してわれわれの血脈に生きる民族精神は凛然として立ち還るのだ、われらの祖先は幾度か國家存亡の岐路に直面した、しかも沈思斷行、勇敢にこれを突破し飛び越えて來た、一寸たりともわが光輝ある皇土を外寇に許さじと振り立つた愛國の氣魄は脈々としてわれ／＼の血潮に流れてゐるのだ、受ける外壓が大きければ大きい程敢然これに顛覆し反撥した祖先はかくして皇土を守り通して來た、遼遠二千六百四年は決して坦々たる時の流れではなかつた、錯雜混沌たる荊棘の道は御稜威の下われらの先祖の血潮によつて切り展げられ拓められ來つたのだ、今や大東亞の新世界人類の敵米英は巨大な物慾を振りかざして"日本抹殺"を豪語し狂暴な魔手を不遜にもわが領土の一角に伸ばし來つた、未だ曾て一度たりとも蹂躙することを許さなかつた神州に現聲の爪牙をかけて來たのだ、わが前線の將兵は敵を決して立つてゐる、皮を切らせて骨を切る、敵をやつゝけるのは今だ、決死一番の肉闘が南溟の果で展開されてゐるのだ、われら銃後また進撃だ、外敵を退けてこの國土の安泰に挺身した祖先の業績を偲び殊勝なる子孫としての光榮を護持し前線の將兵と同じ氣魄闘魂を滾らせ戰ひ抜き勝ち抜かうと一億總蹶起戰列に馳せ參じよう、すでに戰線に特別志願兵を送り總督の少年兵を迎へさせた半島二千五百萬同胞は"皇民半島"の感激を高鳴らせ一入感銘深くけふの佳節を迎へた、午前八時を期して行はれる全鮮津々浦々"必勝祈願"は遙か南太平洋に神風となつて敵陣を吹き飛ばさう、貯蓄に、增産に、勤勞に、そして農村に、工場に、鑛山に輸送に、金融機關をあげて戰力增強の決戰態勢は力強く切り替へられた、地主も社長も、工場主も勇敢陣頭に立つた、今後何年かゝらうと、大東亞戰爭勝ち抜くまでは二千五百萬同胞一體となりこの難局を乘り切らうといふ總親和が湧み出してゐる"滅私奉公"これこそ清淨な國土と君民和合の國家的生活と相依つて生成したわが國民精神の精華だ、征かう、一億總蹶起!われわれの祖先、先覺は建國の大精神を進軍喇叭に吹き込んでゐる

# 強く逞しき學兵を 抱負を聽く、三功績者

紀元の佳節を卜して表彰の榮に輝く教育功績者—在城關係の京城師範校長高橋濱吉、普成中學教導小松崎金次郎、大新商業專修校長達城榮夫三氏にその喜びのことばと共に、決戰下、愈々責任重大なるその抱負をきいてみる【寫眞＝(上)高橋濱吉京城師範校長(中)小松崎金次郎普成中學教導(下)達城榮夫大新商業專修校長】

## ただ至誠一貫 高橋濱吉氏 更に勵まん

高橋濱吉氏(京城師範學校長)は大正二年三月廣島高等師範學校卒業、同年四月朝鮮公立小學校訓導を振り出しに大正三年三月仁川公立商業學校教諭、大正四年京城中學校教諭、大正八年八月朝鮮總督府編修官兼京城工業專門學校助教授、同年十二月總督府視學官、大正十二年六月京城高等工業學校教授、昭和元年から歐米各國在留を命ぜられ、昭和七年四月朝鮮公立高等普通學校長、昭和十年四月京城女子師範學校長、昭和十六年三月總督府視學官、昭和十八年四月京城師範學校長に就任今日に至つてゐる、同氏は表彰を受けた喜びと教育報國に邁進する決意を次の如く語つた

教育者として功勞があつたといふので表彰されたのだが、私には洵に勿體ないことだと思つてゐる、これも偏に上司の懇切なる指導と同僚の援助の賜だと感激してゐる次第です、省みると私が總督府の初代國語視學官として以來今日までの國語教育には色々苦心もありますが、その間私はただ至誠一貫で來たといふだけで、今日こんな榮譽を受けるのでさへ有難いことだと思つてゐます、私の表彰も部隊ならぬ個人感狀とも言ふべきでせうか、私の教へ子達が前線で活躍してゐますがこの表彰を聞けば喜ぶことでせう、今後とも上司同僚の御援助を受けて決戰下教育の本分を全うする覺悟です

## 戰果に職務で應へん 達城大新校長談

大新商業專修學校長達城榮夫氏は當年五十、大正元年地方の國民學校教員を振り出しに同七年京城に戻り現在の昌信、壽松國民學校訓導などを經て昭和十一年大學公立普通學校長となり、同十二年現在の京城朝洞國民學校長などを經て昨年一月現職に就いた、達城榮夫氏は語る

『自分が社會に出た時の民度と今日のそれとを比せば誰もがいふ如く隔世の感に堪へない、この間教育令も數次改り、半島人の向學熱は大正十二年を契機として著しくなつたやうな氣がする、今回の表彰に自分が正しい道を迴つて來たかを反省する節、折角上司の御指導を得て卅餘年間務めさせて戴きましたから、この職務を天職と心得、あらん限りの力を盡して國家の中堅となるべき者の養成に努めたいと思ふ』

## 心強い向學心 今後も微力を 小松崎教諭談

普成中學校教諭小松崎金次郎氏は明治四十四年東京生れ、明治四十四年渡鮮以來卅數年間を半島教育界に身を挺し、その間羅南公立普通學校教諭(現在の國民學校)を振り出しに大正三年現在の普成中學校に迎へられたが、今回の喜びと今後の決意を次の如く語つた

「微力でなんらこれと言つた勞績も半島教育界に盡したこともなく今回教育功勞者として表彰されることは恥しい次第である、自分が來鮮した時と今日の半島を比較すれば文字通り隔世の感がする、いまの人にはその時の國民學校教育が如何なる風であつたかは想像も出來ないであらう、いま思ひ出せることは生徒が集まらないので韓國時代の大臣の習慣で樂隊まで出動したことだ、そんな苦勞をしてまで生徒を集めねばならなかつたのに比し、今日の若い者の向學心はどうだ、心強い限りである、今後とも微力を半島教育界に捧げつくしたいと思ふ、殊に内鮮間の完全なる融合こそ常に希求して止まないことである、この方面に一層の努力を傾注したい決意である」

# 戰ふ工場鑛山を訪ねて

勞務管理現地報告 (5)

今日戰爭經濟のもとにおいて勞務管理といふことが八釜しくなつた、これは國家總力として戰時下における勤勞能力の最高度發揮を目的としてゐる、朝鮮ではこの目的の外に特に遲れた勞務者の民度を高めて行くといふ政治的目的が加はる、だから作業の能率を向上する以外に、勞務者を皇國の產業戰士として如何に指導向上せしめるかといふ重要な任務が附加される、逆に云へば、この最後のものが行はれて初めて作業能率の飛躍的向上も望み得られるであらう【寫眞＝勞務者の社宅】

## 事故を起さぬ樣に 增產へ突撃する合言葉

『小林鑛業所では勞務管理の科學的理論から出發したのではなく、朝鮮に於ける勞務者にはかくあるべきだといふところから出發してゐます』山崎事務部長は開口一番かう說明した、それでは從來この山でどんな施設が施されて來たかを見よう

一、(社宅)この山では九百の家族持勞務者社宅と二棟の獨身寮が完備してゐて、これを無料で貸與し、多くの新設工場、鑛山等に見るやうな住宅問題は存在しない

二、(病院)内科、外科、齒科、婦人科、眼科、レントゲン科を有し病舍五、傳染病舍四がある

三、(浴場)勞務者用共同浴場三ケ所、一日置きに男女を入浴せしめる

四、(集會所)收容人員一千二百名、映畫(月二回道の巡回映畫班が來るし、この山にも卅五ミリ映寫機一臺を持つてゐる)や演劇、演藝をやる

五、(人事相談所)これはこの山の獨得の施設である、先づ山の勞務者の民度が非常に低い、從つてその日常生活には色々手をとつて輔導すべき事が山積してゐるといふ事情から始められてゐる、試に鑛業所に働く勞務者の學歷を調べてみる

| | |
|---|---|
| 無學 | 六七・〇% |
| 國民學校中退 | 一〇・五% |
| 國民學校卒業 | 二二・三% |
| 中學中退 | 〇・二% |
| 計 | 一〇〇・〇% |

文字もろくに讀けぬ者が勞務者の大半を占めてゐるといふ事實を知るだらう、從つて人事相談所の仕事の内容も非常に廣汎となる、徴兵適齡者の調査報告、就學兒童の調査報告や、勞務者の日常生活に關することは一切合財處理する、これは決して理窟から出發したのではなくて、必要から生じてゐることに注意すべきである、今後も更に必要に應じて新しい仕事が增えて行くであらうが、現在では每日卅數件の事務を扱ふといふ活況である、而も勞務者の出入が氣輕に出來るやうにと作業場や事務所から離れた社宅街の眞中に、格式張らない簡單な建物を設け、係員も職員等が出張つてゐるのでは相談に來る者の氣がひけるだらうといふ思ひやりから勞務者中で人望のある溫厚な人が選ばれてゐる、このやうな仕事も結局活用する人の熱意如何でその效果を十分に發揮することの鍵である、これについて最近次のやうな事例がある

或る種の調査を行つてゐる際に偶然一勞務者が被服、食器等を所持せず悲慘な狀態にあることを係員が發見した、そこで外にもありはしないかと調べた所同樣の狀態に置かれてゐる者が更に十軒ばかり現はれたので、係員が職員や勞務者の間を驅け廻つて心配してやり、皆の救援運動で漸く人並の生活を營み得るやうになつた

これは山の勞務者を非常に感激させた話題であるが、結局かうした人間的な紐帶が潑剌として動いてゐるところにこの人事相談所の特色が窺はれるのである

また厚生會があり共濟機關で勞務者の會費一人當り廿錢(女子は十五錢)を徴收し、最高卅圓まで六ケ月月賦で貸出すが、利子は卅圓につき四十五錢である、これは十圓につき月一錢乃至三錢といふ出鱈目な高利貸金利から勞務者を救つてゐる

**現在の** 貸出總額は五千二百圓位で月二百圓位の貸付を行つてゐる、更に食堂供給所など勞務者の生活必需品全部を直營で供給し、酒類と同樣物の關係に重大な關心を持つ勞務者にとつては確に福音である

學校も現在道に寄附してゐるが國民學校一校(兒童六百名中鑛山關係百五十名)のほか、二百名を收容する簡易學校二つを持つてゐる、其の他に消費組合、理髮屋(講員)或は浴場屋等も設けてある、他に特記に價するのは、この鑛業所が勞務者の妻君連の教育、組織化、訓練に乘り出してゐることである、由來朝鮮の婦人は極めて非社交的で家の中に引込んでばかりゐるが、それでは山の規律ある集團生活を十分に遂行し得ないところから、婦人會の組織活動と國語教育機關として國語講習會の開催がある

かうした環境の下にのみならず所長以下厚生係員の努力はやがてこの山の月間勤務に反映して來るのは當然である、即ち任務隊活動による作業場の訓練と相俟つて、移動率も非常に低い、尤もこの鑛山が交通不便な山奥にあるといふ特殊な條件も考へられるが、最近では三%内外といふ素晴しい成績を示し他面出勤率も九十二、三%の高率である、これを昭和十四年當時と比較して見ると

同年十月には勞務者は現在の四倍もゐたが、出勤率は七十二%移動率は十三%餘であつた、これに對して昨秋の錬成期間たる九、十月の狀態を見ると、出勤率は實に九十六%に達し、移動率は二%に過ぎなかつた

しかも離山者は直營では勞務者が四分の一に減つてゐるにもかゝはらず

**生產量** を突破するといふ昭和十四年の狀態に、增產期間中何等特別の施設を爲さず、單に

一、お互に缺勤をしない樣に
二、お互に事故を起さぬ樣に
三、お互に山を離れぬ樣に

といふ簡單な三つの合言葉でこの成功を見てゐることは、勞務者の自發的增產意欲を昂揚せしめる何物かが存在してゐることを物語るのである、一面勞務者の質の向上、命令の徹底、技術の向上といふことが訓練と結びついてゐるとも見逃してはならない、即ち青年訓練所が昭和十五年に開設、十七年七月から職員の訓練が行はれてゐる、これは勞務者の訓練を前提として實施したもので、同年十月から勞務者の訓練に入つた、十八年九月には遂に生產隊が結成、作業の隊組織化を實行してゐる、この外

**青年特** 別錬成所を十七年十二月一日に開設した、以上によつてこの山の勞務管理の概要は明かになつたと思ふ、この山も理論的には未だ完全な勞務管理を實施してゐるとは言ひ難いであらう、例へば生計費調査の如きも漸く賃金計數が出來たばかりである、その他年齡別、家族調べ、收入調べ物價等等、勞務者生活對策の理論的根據となるべき統計も未完成である、そこに現實から出發して理論に踏らうとしてゐるこの山の特殊性があるわけだが、結論として再び山崎事務部長の言葉を引用しよう

『要するに勞務問題は厚生係のみでなく山全體人が勞務者の厚生に關係するといふ風に、所長以下皆熱心にやつてゐるので、事務所と現場との勞務問題についての意志の結びつきが困難なく行はれてゐると思はれます、結局は道義の問題、精神の問題です』(小林鑛山にて高見特派員)

# 奮起せよ愛國班員

## 死力を戰力へ 津田聯盟弘報部長、府民へ檄

津田剛氏

十日夜の愛國班常會に對し、國民總力朝鮮聯盟弘報部長津田剛氏は「奮起せよ愛國班員」と題して左の如く放送した

戰局は愈々苛烈を極めてきた、二月四日皇軍は雄渾の氣も勇しく印緬國境を越えて印度へと進みかけた、何と愉快ではありませんか、數百年人類の敵イギリス搾取の對象とし大英帝國の寶と謳はれた印度は今や正義の軍、皇軍に依り占領されやうとして居るのである、印度を失ひし英國は最早英國としての價値はない、英國崩るるの日は目睫に迫つた、このとき東亞覺醒に姿を現はしたチャンドラ・ボース氏は○○萬の數に據える印度國民軍を從へて印度解放の段階まで進んだことを想ふとき我は血湧き肉躍るを禁じ得ないのである、これに引換へ英國の狼狽ぶりは如何ばかりでありませうか

大東亞戰爭第三年愈々決戰の日來るとの感ひしひしと身に迫るを感じる、併しながら敵もまた必死である、アメリカは何とかして今の内に日本を叩き潰さうと西南太平洋から赤道を越えて懸命反攻をなして居る、二月初旬には彼は無謀にも我が南洋の一角南洋群島方面に攻め寄せたのである、マーシャル群島方面においては二月一日以來苛烈なる激戰が展開されて居る、又ラバウルは史上曾て無いと言はれる連續大空襲を小癪にも繰返へして參つて居る

一日一刻、一時間一分、戰ひは續いて居る、我々がかうして銃後に於て爆彈を受けることなく安全な一日一日を送れるのも皇軍將兵が第一線で尊い血を流し戰つて居られるからである、この皇軍將兵の血によつて守られてゐる一分一秒をどうして我々はぼんやりすることが出來ませうか、我々も死力を盡して奮起、戰力の增强へ邁進しなければなりません、今や全鮮愛國班總蹶起運動の命令が下つたのである、皆様、今月初めより全鮮の津々浦々に至るまで米英擊滅の國民總蹶起大會が開かれてゐる、さうして一人一人が起ち上つて戰ふと誓ひ合つて居る、各愛國班も一齊に起ち上つて貰ひたいと思ふ、することは山程ある、農村の方々は麥の增產に、鑛山や工場、會社の方々は增產運動を起して一日も休まず職場で頑張つて下さい、國家としても最近に於て種々の措置を取つてゐる、朝鮮にも國民徴用が行はれ國民勤勞の強化をもつて重要物資生產の決戰に立上らうとすることになつた、而もこの生產陣營に挺身して應徴士といふ國家的な身分を與へられることになつたのは、銃後生產に挺身する人々が第一線の將士と全く同じ名譽と責任を持つものであることを明かにされたものであつて、皆さまの中にもこの名譽を擔つて、職場に行かれる方々もあると思ふ、又ひとり應徴士のみならず一般愛國班員の方々も『能率增進』即ち『戰力增强』といふことをしつかり胸に叩んで一層の奮起をお願ひ申上げる

又我が半島にはもう一つ重大な責務を負つて居る、それは言ふまでもなく愈々本年から半島出身の壯丁は名譽ある徴兵に召されることとなつたこのとき明十一日紀元の佳節より全鮮に亘つて甲種合格運動が展開される、これは申す迄もなく二千五百萬の愛國班員擧つて健全なる身と心を持つて一人でも多くの壯丁を送り、皇軍の一員として立派な働きをして貰ひたいといふのである

適齡の壯丁本人は健康に留意して甲種合格といふ立派な體と、皇道精神に徹した鐵石剛健な精神の持主たるべき精進鍛錬を怠らないことは勿論で、更に壯丁を圍む家庭の方々、愛國班の方々そして地域團體の方々が心を合せて力を揃へてこの重大な責任を果し總力戰に勝ち抜かうではありませんか、そして第一線の勇士をして後顧の憂ひなく戰爭に勝ち續けて戴きませう、御奮鬪を祈る

# 『僕の家の日本刀』

## 綴方銃作、總督賞榮地君へ

立派に綴方を作つたヨイコに光榮の總督賞を贈る本社京日少國民新聞主催の綴方報國作品は、學務當局の指導の下に昨秋第一回の募集を行ひ各道教育會の選選で推薦された約六百篇の優秀作品を中心にして第一次、第二次の審査會を終り、五日最終の審査會で總督賞以下學務局長賞本社他の入賞作品百篇を選定した、けふ紀元の佳節に當り總督賞、秀賞(學務局長賞)を受ける作者及び作品は次の通りである

總督賞(一篇) 僕の家の日本刀 京城元町國民學校二年 榮地雅彦

秀賞(十四篇)

▲てつぼう 忠南大川海陽國民學校二年 川瀬あい子
▲ニューギニヤのお話 京城師範附屬第一國民學校二年 菅生猛
▲馬 京城南大門國民學校三年 大野昭子
▲岡世田さんのをぢさん 咸南元山本町國民學校三年 上田はるみ
▲愿國の御紋章 全南木浦山手國民學校四年 玉木房子
▲山からの通學 慶北尙州國民學校四年 島井將臣
▲日の丸に誓ふ 全南光州中央國民學校五年 佐藤彩子
▲待避壕掘り 京城渼洞國民學校五年 青木幸子
▲勤勞奉仕 全南光州中央國民學校六年 櫻井律子
▲僕の模型飛行機 忠北淸州榮町國民學校六年 梧村春熙
▲おばあさんの補助貨 全南順天南國民學校一年 松田俊烈
▲海軍志願兵 平北新義州國民學校高一年 井上忠治
▲ボクノシモヤケ 京城櫻井國民學校一年 森重 因
▲オ父サンノシヤシン 忠南舒川長項國民學校一年 中村昇正

# 日獨協會 論文募集

【東京電話】共同の敵米英擊滅に邁進する日獨兩國の戰爭目的を更に世界に闡明するため、日獨協會では外務省および情報局の後援を得て、今回『日獨共同戰爭目的について』の題下に次の如く懸賞論文を募集する【寫眞＝總督賞の榮地君】

一、題目 「日獨共同戰爭目的について」右を政治、經濟、文化の三部門に分け、執筆者はそのうち一部門を選び一人一題目一篇に限る
一、資格 日本人に限る
一、用語 日本語
一、枚數 四百字詰用紙三十枚乃至五十枚
一、締切 四月十五日
一、審査決定 五月十五日
一、賞金(半額公債) 一等二千圓

## 香奠返しを獻金

赤松よしさん(鯉川一丁目一)は夫幸太郎氏の逝去に際し各方面より受けたる好意に對し香奠返しをするかはりに右金額を飛行機增產の一部にもと二百圓宛を陸海軍に獻金することになり、これが獻金方を十日本社に寄託して來た

# 街頭に增產挺身隊

## けふ敵擊滅道勞務者蹶起大會

戰力生產の增强はかゝつて銃後生產の總蹶起にあるとき京畿道では道下のあらゆる產業部門に日夜挺身する勞務者に對し、一段と敵愾米英必滅の戰意と增產心を昂揚し勤勞報國の精神に徹し全身全靈を職場に捧ぐ決意を牢固にするため米英擊滅戰力增强京畿道勞務者蹶起大會を紀元の佳節を卜し十一日午後二時から京城運動場で開催する、右大會は男女產業戰士一千七百餘名が參加し小磯總督、瀨戸知事、聯盟事務局總長が臨席する

蹶起大會を終つて同三時半から祝賀及び分列式を行ひ、同四時から市内行進をして朝鮮神宮に參拜し、同五時半解散の豫定だが、市内行進の順路は運動場を出發し東大門を經て鍾路和信前を通過、鮮銀前から南大門六丁目を通り表參道より神宮に至る

## 輸送戰士に半島初の顯功章

大陸勤勞の交通輸送戰士として永年に亘つて滅私敢鬪した左記卅一氏は十一日の佳節を卜し龍山交通會館で小林局長から晴れの顯功章を授與されるが、船舶關係で政府から表彰されるのは朝鮮としては今回初めてである

(驛員その他一般交通從事員)(大邱驛)吉留初吉(京城保)駒城肇(釜山機)赤羽崎一郎(吉州保)西山芳保(平壤驛)光原利與(白岩驛)山城鎔吉(工務課)森清吉(咸興電)國山慶次郎(釜山埠)田中政二(工場)(元山工)新井市五郎(平壤機)宗雲悦一(平鐵工)小池平太郎(群山埠)青本千代松(城津埠)寺園進次郎(同)池田德一(朝郵船長)兒崎竹治(同)富田由清(同)大谷筒(同事務長)市川平藏(同船長)石田比左松(同)中村彥吉(同司廚長)内田森右衛門(西日本汽船船長)小川豐太郎(同)若山重一(同機關長)橋口龍島璉市(近海郵船船長)近藤才三助(朝鮮郵船長)(同)柏原岩吉(須磨丸)山浦勇左衛門(同)大下拓之助

## 本社受託獻金

國防獻金 十日扱

【陸軍】二百圓赤松よし▲百圓白石國民學校兒童一同▲百圓仁川商業卒業就職者有志▲四十一圓八十一錢三菱製鋼仁川製作所從業員一同▲二十七圓二十七錢三宮鐵工所從業員一同▼二十圓永登浦病院從業員一同

【海軍】二百圓中區旭町一ノ一赤松よし▲百圓仁川商業卒業生就職者有志▲四十一圓八十一錢三菱製鋼仁川製作所從業員一同▲二十五圓三宮鐵工所從業員一同▲十圓四百圓嬰學

【累計】百二萬八千八百三圓七十六錢

恤兵金

【海軍】▲十二圓六十七錢仁川商業學校後生一同▲十圓馬場三國四十六錢龍岡國民學校二年一組兒童一同

【累計】二十六萬七千九百九十三圓四十五錢

飛行機獻納奉金

▲六十三圓六錢仁川商業學校生徒一同▲三十五圓一錢仁川商業學校訓所生徒一同▲二十八圓二十錢朝鮮海陸運輸龍山營業所從業員一同▲十六圓四十錢仁川商業學校所生徒一同▲九圓十五錢仁川商業補習學校生徒一同

【累計】五萬八千五百六十五圓五十五錢

頭痛 かぜねつに ネツサル
頭痛、かぜねつ 疼痛の症狀を消散し副作用なし
東京府三多力町 賣藥製藥株式會社
藥價 〇・三五 一・〇〇
各有名藥店にあり

父作次郎儀二月十日午前八時突然腦溢血にて急逝致候に付生前の御厚誼を深謝し此段謹告仕候
追而葬儀は二月十二日午後三時自宅に於て佛式を以て執行可致候
尙時局柄御供物等の儀は堅く御辭退申上候
昭和十九年二月十一日
京城府中區櫻井町一丁目一五一番地
嗣子 尾島節男
親戚代 相田重男
同 田口佐久馬
友人總代 當房有次郎

交通局員募集
一、採用條件 中等學校卒業又は卒業見込の内鮮人男女但し年齡二十五才以下
一、採用職種 事務員及技術員
一、締切月日 二月末日
一、銓衡方法 銓衡は筆記試驗及口述試驗
一、提出書類 履歷書、寫眞(半身、脫帽、手札型)
一、書類送付先 京城、釜山、地方交通局總務部人事課
一、其の他 詳細は最寄驛長又は當局所屬官署に照會のこと
朝鮮總督府交通局

朝鮮總督府交通局 海員養成所
▲募集人員 航海科・機關科 各四十名
▲出願期日 昭和十九年二月十五日至同年三月五日
▲入學年齡
▲特典

「あの旗を撃て」上映延期に就いて
表題作品紀元の佳節を卜して二月十日華々しく上映豫定の所種々なる都合の爲上映延期の止むなきに到り過般の同試寫會の件も併せて各位に甚大なる御迷惑をおかけ致したる段製作者東寶の手落ちとし衷心よりお詫び仕るものに候尚應急處置として右期間弊社作品「韋駄天街道」を以つて上映致す事に相成候故一言申添へて陳謝の意を茲に表明仕るものに御座候
二月十一日
東寶株式會社 朝鮮營業所
各位

謹告
今般合資會社日韓書房を京城書房と改稱致候
昭和十九年二月
京城府中區本町二丁目十番地
日韓書房改稱 合資會社 京城書房

日本高等鐵道學校
◇内地・滿・朝鮮共就職へ在學中決定
○高等部・中等部・機械科・土木科・電氣科・通信科
東京都杉並區方南町 二一〇

咸興日出高等女學校
募集人員 約百名
願書受付 自二月五日至二月二十日
試驗期日 自二月二十五日至二月二十九日
詳細は學校に照會すべし

咳にパラコジン錠

債權申出公告
本會は解散したるに付本會に對する債權者は本公告の日より二月以内に其の債權を申出づべし右期間内に申出なきときは清算より除斥すべし
昭和十八年十二月十七日
京城府明治町二丁目一〇四番地
朝鮮鰯油肥製造業水產組合聯合會
清算人 北野退藏

陸海軍志願
僕もなりたい少年兵!
通信指導會
東京・牛込南台町八ノ二 日本軍事教育會

早稻田大學
◇第一高等學院(文・理科)
◇第二高等學院(文・理科)
◇專門部(政經・法・商・工)
◇高等師範部
◇專門學校(政經・法・商)(夜間)

油脂工業用人毛布
搾油用人毛布
濾過用人毛布
黃元石商會人毛工場部
朝鮮光州府東町一四一

合併公告

第拾貳回營業報告
貸借對照表
(昭和十八年十一月三十日現在)
京東自動車株式會社

外科 腎臟泌尿科 同仁醫院

シンから健康美肌を作る
リヤパパ藥用クリーム
リヤパパ洗顏クリーム
リヤパパ粉白粉

屬金割合接着
用途廣範圍
丸見屋商店理化工業部
佐野彥藏商店
電話 163・2221

# 御下賜金の傳達式

皇紀二千六百四年の輝しき紀元の佳節を大東亞戰下に三度迎へ、朝鮮二千五百萬民は燃火と燃え總力を結集して戰力を増強し鬼畜米英を撃破し大東亞建設に八紘爲宇の大精神を顯現するとき京畿道ではこの佳節に當り十一日午前十一時半から道廳第一會議室で御下賜金その他恩賞の傳達式並に表彰式を擧行する、御下賜金拝受團體、恩賜財團慶福會助成團體、全日本方面委員聯盟會長表彰者、朝鮮總督表彰者は左の通り

◇御下賜金拝受團體＝▲財團法人和光教園▲財團法人京城佛教慈濟院▲財團法人京城保育院▲京城天主教會保育院▲財團法人鎌倉保育園京城支部▲救世團厚生園▲財團法人京城救護會▲仁川天主教會善隣保育院▲財團法人東和隣保館▲向陽會▲財團法人保隣會▲財團法人開城大成會▲仁川佛教慈悲院▲立正學院▲救世團慈愛園▲鎭南浦圓照館▲京城府乳幼兒健康相談所▲財團法人朝鮮社會事業協會▲財團法人京城養老院▲水原華寧公會孤兒院▲仁川救護會▲京城天和塾　計廿三團體

◇恩賜財團慶福會助成團體＝鎌倉保育園京城支部▲京城姉妹園

◇財團法人全日本方面委員聯盟會長表彰＝高井健次

◇朝鮮總督表彰＝（一）教育功績者▲小松崎金次郎▲名善泰三▲遠藤榮夫

◇社會教化功績者＝西原品錫

次に名善泰三、小松崎金次郎、遠藤榮夫、西原品錫の四氏は教育功績者として朝鮮總督より選奨せられ高井健次氏は多年方面事業に盡瘁し全日本方面委員聯盟會長より表彰せられたものでありまして各その榮譽に應へて今後益々精進あらんことを望む次第であります

今や戰局頗に重大なる秋御下賜金拝受者を初めかくも多數の表彰者を出しましたことは私として光榮且つ慶ぶものでありま

## 瀬戸知事謹話

御下賜金其の他恩賞の傳達に當り瀬戸京畿道知事は十一日左のやうな謹話を發表した

米英撃滅の戰意熾烈を極むるの秋茲に皇紀二千六百四年の輝しき紀元節を迎へて悠遠なる肇國の昔を偲び八紘爲宇の皇謨の翼賛に粉骨砕身を誓ひ奉るを得るは實に御同慶の至りであります、此の佳節に當りまして御下賜金傳達を初めとして聯盟に對する恩賞關係に對し表彰状の傳達又は授與を致しますことは私の最も光榮且つ欣幸とする所であります

畏くも聖上にかかせられましては常に民草の上に深く大御心を注へ給ふ所でありますが今回又恩賜の御沙汰を賜り社會事業の振興に資せしめ給ひ[illegible]御内帑金を御下賜あらせられましたことは洵に恐懼感激の極みでございまして一意社會事業の振興に努めんとするものでございます

次に鎌倉保育園京城支部、京城姉妹園に恩賜財團慶福會より助成金を授與せられたのでありますが兩園の社會事業に對する功績は顯著であります

して、今後一層御協力、斯業の啓發を圖り以て米英撃滅に邁進以て聖慮に應へ奉らんとするものでございます

# 總督賞の榮光
## 第六回京少綴方の入選兒童

本社京日少國民新聞主催第六回總督賞綴方入賞者は紀元の佳節に當り別掲の如く發表されたが、住所氏名中京城關係のものは次の通りである

京城師範第一附屬國民學校一年　松崎中▲京城壽松國民學校一年　[illegible]▲京城女子師範附屬國民學校一年　山田淑子▲京城南大門國民學校一年　光武松子▲京城師範附屬第二國民學校三年　鈴木正夫▲京城日出國民學校四年　坂井保之▲京城元町國民學校四年　鈴木光▲京城師範附屬第一國民學校四年　今村勇▲京城日出國民學校　五年　降籏泰子▲京城元町國民學校　五年　中島京子▲京城師範第一附屬國民學校　六年　沼岡武子▲京城南大門國民學校　六年　石田滿明▲京城女子師範附屬國民學校　六年　平子省通▲京城女子師範附屬國民學校　高一　寶川己波

## 長い警官表彰

樋口西大門署長は近く和田、岩本兩巡査を奇特な警官として表彰することになつたが この兩巡査は管内峴底町一ノ二六金田貞淑さん（三二）が一人息子の城培君（恵善）を光榮の軍列に送りさびしく留守宅を守つてゐたのに同情し、このたび優良警官として署長から表彰された金一封をそつくり奔れの家に贈つたからである

◇―◇

人命を救つた警官表彰さる―鍾路署派出所勤務の小松公巡査は五日午後二時頃、苑西町四二宮木鎭の宅に戸口調査に行つたところ、主人を呼んでも返事がないので不審に思ひ室内を覗き込んだが意外にも宮木さんは煉炭ガス中毒のため瀕死の状態に陥つてゐたので直に戸外に引出し人工呼吸を施し、辛うじて蘇生させた　伊坂署長は警官の模範として小松巡査を近く表彰することになつた

## 故金子大尉町會葬

龍山區岡崎町會では南方戰線で散華した同町出身の故金子精一陸軍大尉の町會葬を十三日午後一時から第二高女で執行する

# 知事府尹賞に輝く人々
# 銃後の功燦たり
## けふ晴の表彰式擧行

聖戰下迎ふ建國の鴻業に思ひを至し銃後府民が齊しく奉祝し迎へまつる紀元の佳節を卜しこの日午後一時から京城府民館に優良町會、町會總代、役員、及び國民班、聯合會長の表彰傳達式並に京城府尹の表彰式が盛大に擧行される、京城府より表彰される町會は廿二、役員百十九名、永年勤續町會總代二名國民貯蓄組合功績者、其他の篤行者に對して京畿道知事及び中央社會事業協會長の表彰がある、また本府表彰者氏名は次の通りである

◇京畿道知事表彰（個人の部）[illegible]

◇京城府尹表彰（個人の部）[illegible]

◇被表彰者調書：優良町會（中區）[illegible]

◇優良愛國班　京城府中區吉野町聯盟第三組第二愛國班、鍾路區[illegible]

◇優良町會役員（中區）[illegible]

◇優良愛國班長（中區）[illegible]

◇永年勤續町會總代　元町三丁[illegible]

◇警防戰士の部　十一日京畿道知事から表彰を受ける警防團員のうち京城府關係は左の通り

◇警防團員表彰　京城本町消防署[illegible]

## 海軍と女性展

太平洋の逆巻く浪音が朝な夕な婦人の胸を鼓つ、哀しみの戰さではなく奮起の鐘です、今こそ無敵海軍の偉容を認識せよ―と世の母親達を啓蒙する『海軍と女性生活展』は日本朝鮮本部主催、海軍武官府後援で五日から十三日まで丁子屋會場で華々しく蓋明けしました『五分間劇』『目覺』『出陣』この三つが海軍の傳統的精神を表徴してゐるが、その三つのとどは一體どんなことなのでせう、疑問を解くための人波は續々と跡を絶たない【寫眞＝丁子屋】

## 紀元節・奉祝の夕

日時…けふ夜六時半
會場…府民館大講堂
＝順序＝
一、開會の辭　安井京城日報社支配人
一、挨拶　古市京城府尹
一、講演「決戰から勝利へ」　鈴木城大教授
一、吹奏樂　京城師範吹奏樂團
一、映畫　ロイ、ラバウルの血戰、八、飛行機を作れ
入場無料　但し小人の入場お斷り
主催　京城府　京城日報社

## 債券御用

鍾路署では玄石町一〇二新安家漢（三）が[illegible]

# 學校は修錬道場
## 心せよ、進學兒童
京城師範學校長　高橋濱吉

戰ふ家庭

肇國以來の大戰爭下に親はその子弟の教育に安んずることが出來、子弟自身は熱心勉學に勵むことが出來るのは聖恩に浴し皇國に生を享けたからである、み民われの感激を新にし、親達も子弟達も皇國の無窮と、國威の雄大なることに先づ感激しなければならない

私は來る三月國民學校を卒業する兒童達と、その親の方々に對し特に希望する二三を述べたいと思ふ

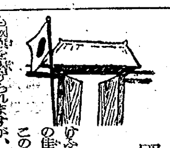
（一）何のために上級學校へ進むのかといふことを明瞭に認識せられてゐるとは思ふが、從來ややもすれば功利的な考へから自分の榮達を目指して上級學校に進むものがあつた、何でも偉くさへあればよいと思つて全く見榮のために自分の力以上の學校を選ぶといふ風があつた、それは非常な間違である、どうすれば自分の持つてゐる能力をのばして國家に御奉公ができるかといふ建前から學校を選ぶべきである、能力も自們も考へず遮二無二上級學校へおしかけるのは兒童とその親とを不幸にするのである

（二）何を學ばしめようとするのか親達は充分に存じとは思ふが、どの學校も例外なしに皇國の道の修錬道場だといふことを忘れてはならない、またどんな事柄を學ぶにしろ一切が皇國の道に歸一統合せしめられなければならない、國家の御用に立たない勉強ならば全く無用である、決戰下に於ては更にそれが戰力増強に役立たねばならない

（三）上級學校に進まないで、決戰下ただちに重要な職業に就かうとする者の心構へはどうか、机をならべて勉強してゐた者が上級學校に進む、親も子弟もそれに對して心の動くことはないか、上級學校へ進むことだけが國家に盡す唯一の道だなど考へてはならない、古今東西にわたつて、上級學校や正規の教育を受けない人々のうちからも多くの偉人が出てゐる、學徳を磨きながら働くといふところに、心がけ次第によつて偉大なる人物が養成される、殊に時局柄多くの産業戰士が必要であるから上級學校に進まないことを淋しく思はないで、雄々しく時局の要請するあらゆる部面に挺身し、大東亞建設の礎石となつて欲しい、要は上級學校に進む者も或は職につく者もいづれも國家にお仕へするといふ根本的な心構へを徹して忘れてはならないことである

## 日章旗

祝祭日や記念日に國旗を掲げてゐるのを見ると、竿頭の球のないもの、よれよれで皺だらけのもの、黒くなつてくすんでゐるもの、立てかたの逆になつたもの、夜中になつても取入れないものなど、日章旗にたいする認識、自覺に缺けて、戰ふ日本人として感激が微塵も感じられない　臨陣千里、異郷の陣に仰ぐ日章旗の神々しさ、勇ましさ、血闘する將兵が彈雨に涙を流して仰ぐ日章旗だ、この崇高な感激を銃後にあつても忘れてはならないのだ



## 勝チャン日記

## 國旗は正しく掲げませう

けふは紀元の佳節です　どのお宅でもこのお宅でも國旗を掲げられますが、私たちは常に正しい國旗を、正しく掲げるやうに心掛けねばなりません

正しい國旗の寸法の割合は、明治三年太政官布告第五七號に次の通り定めてあります

（一）横を一〇〇とすれば縦を七〇とする（二）日の丸の直徑は縦の五分ノ三とする（三）日の丸の中心は旗の面の中心より旗竿の側に百分ノ一ほど近よる　日の丸の上下のあきは同じやうにする

竿の頭との間は、敬意の場合は絶對にあけないやうにし、弔意の場合には、球は黑い布で包み旗の上の方に黑い布をつけます

國旗を正しく掲げ、敬心を表すために心得てゐなければならない作法は次の通りであります

（一）國旗は祝祭日、その他公の意味のある場合にだけ掲げ、掲げた國旗は夕方忘れないやうに納めねばなりません（二）門口には一本の旗をたてるのを本體とし右側（向つて左）に掲げます、二つの旗を掲げる場合は左右に並べてたてます、室内では旗竿を使はないで、上座の壁の面に掲げてもよいのです（三）特に外國に敬意を表するために、その國の國旗と我が國旗を掲げる場合は、我が國旗を左（外から見て右）とし、旗竿を交へる場合は我が國旗の旗竿を後にし、その本を右方（門外から見て左）にします、二ケ國以上の國旗と共に掲げる場合は、我が國旗を中心にします（國民總力朝鮮聯盟）

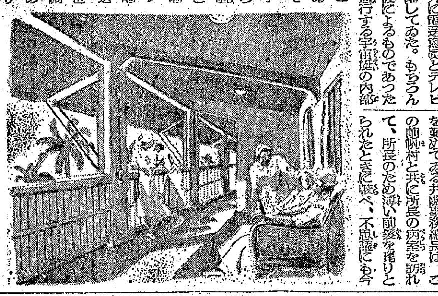
## 家庭問答

問　滿洲開拓移民の手續方法を教へて下さい（京城一讀者）

答　本年三月下旬より四月上旬までの間に、集團開拓民、集合開拓民を滿洲に送出することになつて居りますが、それは原則として、分村計畫に基いて、指定された區面から選出する方針です、個人的に開拓民として渡滿希望の場合は、滿洲國に在住する縁故者との連絡を充分にとつたうへ、所定の申込書に依る手續が必要です、詳細のことは、京畿道[illegible]に御問合せ下さい

# 椰子（167）
海野十三（作）　村上松次郎（繪）

## 疲勞の町（一）



第一自由號宇宙艇は、全世界を最大限にまで昂奮させた揚句、遂に遙かなる宇宙の中に姿を沒してしまつた。

タラセアに集つた世界中の獨身者は、ぼつぼつ退去しはじめた。

しかし町では、相變らずラジオやテレビジョンの[illegible]

[illegible]

所長の容態は、あれ以來鎮靜したのか、醫師にも會議の不吉が貼出されてゐる。それはかりか、これは噂であるが、主治醫の澁原醫局長を始め醫員たちも、このところでは前のやうに所長の室内に力を入れてゐないといふことである。このことを裏書するやうに、附添つてゐた五名の看護婦たちが、いづれも附添の役を免ぜられ、當人たちは只のんびりした顔をして風通しのよい廊下で雜談をしたり同かロを動かしてばかりゐる。（誰が所長の介抱をしてゐるのだらうか）人々は不思議に思つてゐる。

## ラジオ　11日

第一放送　朝　▲六・三〇（城）今日のお知らせ▲七・〇〇體操、語[illegible]

第二放送　夜　[illegible]

## 放送 二月十二日（土）
### ラジオ科學
ラバウル戰線より歸りて（座談）
米英謀略を破碎せよ
[illegible]

## のんで治せ
### 不治と諦めた眼病に光明
そこひ目、はやり目、白ソコヒ
[illegible]
狼獸劑
眼科專門藥院

## 京日案内　金料内案
[illegible]

女事務員、女中、求貸、事務、筆耕、求工場、女店員、醫師、林野、寫眞、賣地、男子、銀鑛　山口商會、賣家、女アパート、打字、賭付、小型、輸血、雜役、投資、求下宿、軍裝、貸事務所、女子事務員、冷臓庫、寫眞、倉庫
[illegible]

ドモリ　[illegible]
女子事務員採用
鐘淵朝鮮販賣
タイピスト採用
朝鮮武田藥品
女子工員募集
新井藥品工業
配達員募集
三越
三越女店員募集
タイピスト採用
募集
電話交換手タイピスト採用
求貸工場
鐘紡厚生課
朝鮮燒土器
タイピスト採用
社員募集
伊藤萬株式會社
女子事務員採用
伊藤萬株式會社
女子給仕採用
タイピスト採用
北鮮製紙
女子事務員
看護婦
給仕
高級
賣家

| 劇場 | 上映 |
| --- | --- |
| 城南劇場 | の唄 祭喧嘩 んき横丁 |
| 新富座 | サヨンの鐘 |
| 和信映畫館 | 森ノ野球團 日本ニュース |
| 浪花館 | 鬼吉喧嘩往來 子供の花咲きと歌 |
| 朝日座 | 鹿島秀月 球地加津子 |
| 若草劇 | [illegible] |
| 明治座 | [illegible] |
| 喜樂館 | シュヴァリエの感激 平文化手造酒 日本ニュース |
| 京劇 | 相撲ニュース 日本ニュース |
| 城寶 | 章駄天街道 文化映畫 日本ニュース |
| 中央劇場 | 章駄天街道 私たちの戰ひ 日本ニュース |
| 京日文化劇場 | ラバウルの血鬪 大相撲 銃劍術 |
| 第一劇場 | 演劇號公演 |
| 大陸劇場 | 章駄天街道 私達の戰ひ 日本ニュース |
| 東洋劇場 | 劇團星群 |
| 桃花劇場 | 放送演奏室 日本ニュース 男 |

第參拾七回決算公告　[illegible]

第十八期決算公告　[illegible]

第十期決算報告　立正堂株式會社　[illegible]

第九期貸借對照表　東光農具株式會社　[illegible]

第四期決算公告　報國産業開發株式會社　[illegible]

第四回貸借對照表　朝鮮中央鑛業株式會社　[illegible]

京城食料品株式會社　[illegible]

第十回決算報告書　株式會社平田百貨店　[illegible]

第拾八回決算公告　朝鮮アスファルト化工株式會社　[illegible]

第壹期決算公告　親和貿易株式會社　[illegible]

第拾六期決算公告　[illegible]

鐘淵西鮮重工業株式會社　[illegible]

第九期決算公告　朝鮮川崎鐵網株式會社　[illegible]

貸借對照表　株式會社仁川宗番　[illegible]

第六期貸借對照表　丸一精米株式會社　[illegible]

第六期貸借對照表　朝鮮實業株式會社　[illegible]

貸借對照表　三和黑鉛鑛業株式會社　[illegible]

貸借對照表　[illegible]